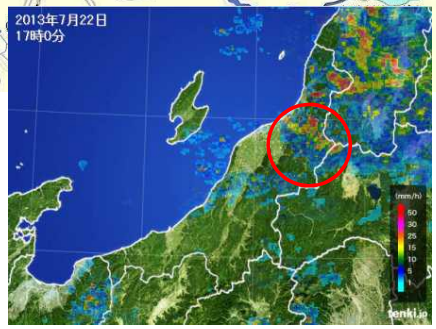
ダムの治水効果 （平成25年7月22日～23日　胎内川ダム）



ダム周辺の雨雲の状況

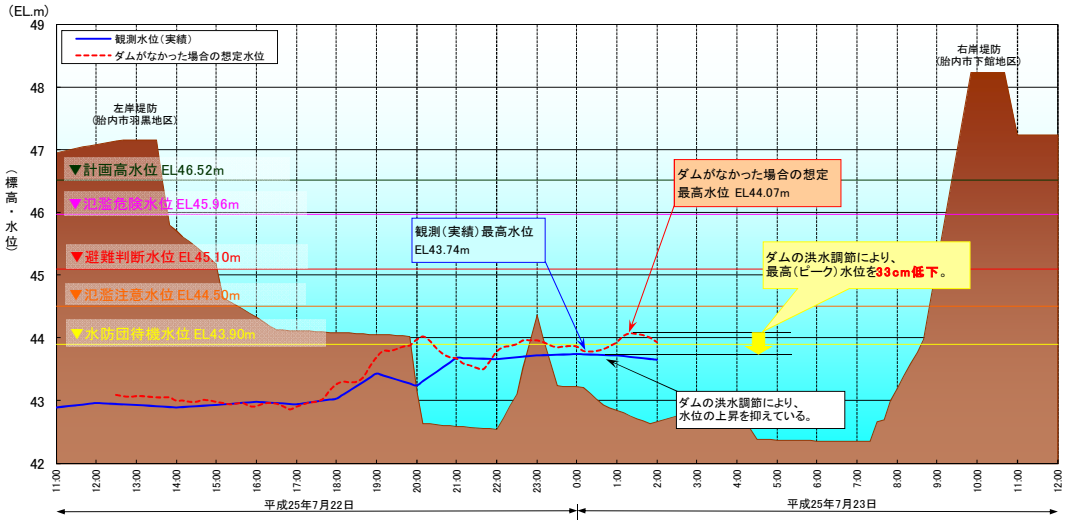
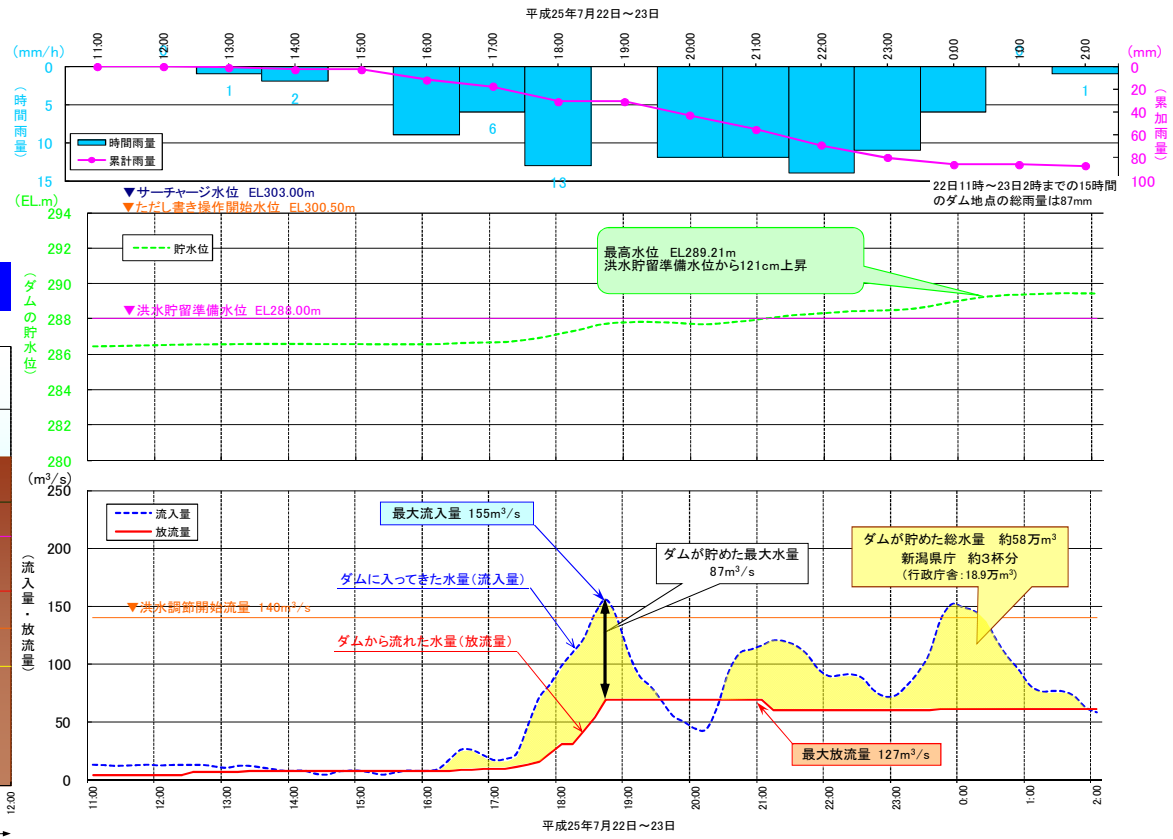
7月22日の昼過ぎから降り出した雨は23日の朝にかけて非常に激しい雨となり、ダム地点の雨量が87㎜、山岳雨量観測所では最大で195mmとなりました。この為、胎内川ダムでは洪水となり放流量を抑えて洪水調節を行い、ダム下流の河川に流れる水量を軽減するようにダム操作を行いました。

その結果、下館水位局付近では、洪水調節により最高（ピーク）水位を33cm下げる効果があり、河川水位上昇を抑制（水防団待機水位以下）する効果がありました。

平常時のダム湖の様子

洪水時のダム湖の様子

胎内川　下館観測所地点の水位状況図　－ダムの貯水による効果－



胎内川ダム　ダム操作状況図　－ダムの働き－